

第7回奨学生交流会 「私の近況報告」

まとめ

2025(令和7)年8月15日(金) 事務局:晴山 史郎

奨学生交流会に寄せた「私の近況報告」へ事務局からのコメント					
				<p>① 日頃、皆さんから近況報告を頂きますと、内心小躍りしながら読み始めています。大学生の日常がどのように回っているのか、事務局としてとても深い興味を抱いております。そして98%は返信させて頂いております。当方が受けた気持ちをお伝えするのは当り前の考えからです。</p> <p>② 設立時から今日までの10年間で107名の奨学生を採用させて頂きました。そのうち40%の方々から結構高い頻度で近況報告=メールを頂きます。学生生活での悩みの相談も一部ありますが、大半が順調で学習意欲に富む活動報告ですね。試験やサークル活動、そして就活の状況報告と、最近是多岐に渡っています。</p> <p>③ 3年生以上になると、同級生と二人で研究室にこもり、徹夜で勉強したとか研究を続けたとの報告も頂きますが、体調を崩さないかと心配になることもあります。半面、勉強してこそその学生です。若さでチャレンジし続けて欲しくもあります。</p> <p>④ 年月を経るに従い、当り前のことですが、いよいよ社会に羽ばたいた方々が多くなりました。どんな業種に就いて、どのような活動をなさっているか教えて頂ければ、今回のように不定期ではありますが、ホームページに掲載し、情報の共有を図らせて頂きます。奨学生の皆さん、是非、時々は公益財団法人 三浦財団のホームページをのぞいてみてください。</p> <p>⑤ 今後とも夢に描いた将来像の実現に向けて、お役に立つ必要な情報をお届けしたいと思います。奨学生の皆さん、これからもお気軽にメールをお寄せください。今回は参加できなかった卒業生の皆さんからの報告が多くを占めました。掲載は学年毎にまとめてあります。楽しみながらお読みください。きっとあなたの将来へお役に立つと思います。</p> <p>⑦ 最後に個々人に確認させて頂き、実名表示とイニシャルとに分けさせて頂いております。</p>	
No.	性別	大学・学年	学部	将来目指す職業	近況報告
1	女性	岩手医科大学 卒業	医学部	救命救急医師	
	笹原 莉和	第一回生 黒沢尻北高校 卒業			<p>最近色々あったのでご報告させて頂きます。 まず一つ目は、今年からドクターヘリに乗っております。今は岩手医科大学附属病院高度救命救急センターに所属しておりますが、たまーに八戸市民病院への搬送もありますので、もしかしたら八戸上空にいるかもしれません。</p> <p>二つ目は、テレビ出演することになりました。 関西圏のみの放送で、岩手や青森はTVerでしかみれませんが、先日まる2日密着して頂いて、来月はスタジオで著名なタレントさんと収録があるみたいでビビっております。 公にはまだ宣伝してないみたいですが、1時間半のスペシャル番組であり、社会問題を3つ(地方での医療過疎化の問題等々取り上げて、そのうちの医療問題は(約30分)のうちの7分程度ですが、少し出るの観て頂ける機会があったら嬉しい限りです。 今後とも宜しくお願い致します。 佐藤(笹原)莉和</p> <p>※ 彼女は当財団のメンバーで一番最初にご結婚なさいました。本当におめでとうございます。(事務局)</p>

No.	性別	大学・学年	学部	将来目指す職業	近況報告
2	男性	東北大学 卒業		大学院生	東北大学大学院 文学研究科 総合人間学専攻 心理学専攻分野に所属する博士課程3年
河内 建 一1		第2回生 花巻北高校 卒業	検証		<p>主に2024年の年末から2025年に入ってから私の動きを軽くご報告させていただきます。</p> <p>12月 日本心理学会で行ったポスター発表で優秀発表賞を受賞しました。 ・学会HP: https://psych.or.jp/prize/conf/ 研究の方でも、なかなか対外的な評価をもらうことがなかったため、嬉しかったです。</p> <p>2月 アクアイグニス仙台と共同で開発した化粧水の発売 ・プレスリリース: https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000067.000072765.html ・製品HP: https://aquaignis-sendai.jp/lp_skintoner/ (完成度はまだまだですが、HPも私が作りました) 昨年度の交流会の時に軽くお話ししていたかもしれませんが、ついに発売されました。 自分自身、地域を盛り上げる一つのきっかけとなることを目指した取り組みだったので、形になるとともに、多くの方の手に取ってもらうことができ良かったと思います。</p> <p>4月～ 学術論文の査読対応というものをしておりました。 研究論文を学術雑誌に投稿する時には、他の研究者に論文が掲載に値するかをチェックしてもらう必要があります。 昨年11月にすでに論文投稿自体はしていたのですが、チェックの結果が返ってくるまでに時間がかかったため、この時期は特に対応に追われていました。(まだ対応中ではありますが、もう少しのところまで来ました。)</p> <p>今後の予定 研究の方では、学会での研究発表や次の論文投稿、博士論文執筆に向けた実験などを行っていきます。 (7月にはタイでの学術交流会に参加することになるかもしれません) それとは別に、アクアイグニス仙台さんが行う台湾ランタン祭の学生事務局として、イベント運営も行っており、8月23日は、その関係で交流会に参加できないことになりました。 https://taiwanfest-sendai.com/ 1.心理学の研究を行っていく 2.地域の活性化に寄与する という二つが私自身のテーマなので、それらがどちらも少なからず形になってきたことをうれしく思うと同時に、さらに良いものを追い求めていくことが現在の目標の一つになっています。</p>

No.	性別	大学・学年	学部	将来目指す職業	近況報告
3	男性	東北大学 卒業		大学院生	東北大学大学院 文学研究科 総合人間学専攻 心理学専攻分野に所属する博士課程3年
	河内 建 一2	第2回生 花巻北高校 卒業			<p>私は現在、東北大学大学院文学研究科総合人間学専攻心理学専攻分野に所属する博士課程3年の大学院生です。主な研究テーマは、「二人で判断すると一人の時と比べて、判断の何がどう変わるのか」で、実験をしながら調べています。最近、やっとではありませんが論文も出ました。心理学は高校在学時から研究したいと考えていたので、当時の夢は叶いました。</p> <p>大学HP(心理学研究室): https://www.sal.tohoku.ac.jp/jp/research/specializations/lab/---id-23.html 研究室HP: https://www2.sal.tohoku.ac.jp/psychology/index-j.html 論文: https://www.nature.com/articles/s41598-025-09850-x</p> <p>○地域活性化のための取り組みについて 研究と並行して、もう一つ取り組みたいと考えていたテーマは地域活性化です。およそ2年ほど前から仙台市の企業さんと共同で温泉水を利用した化粧水開発を行い、2025年2月に発売されました。私は、ボトルデザインや製品HP制作などを行いました。非常に良い経験をすることができました。</p> <p>製品HP: https://aquaignis-sendai.jp/lp_skintoner/ プレスリリース: https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000067.000072765.html</p> <p>以上、一旦現在の情報をお送りしますのでご確認いただけますと幸いです。</p>
4	女性	弘前大学 卒業	医学部	医師	青森県内 総合病院の医師 近未来は「小児科」担当の予定
	F・M	第3回生 八戸高校 卒業			<p>わたしは救急をローテート中で忙しく楽しく研修させていただいております。先週はドクターヘリに乗って小泊、十和田へ行きました。転んで頭をぶつけ意識障害、耳からは血が持続的に流れており、その場で気管挿管の運びとなりました。あの体験は忘れないと思います。患者さんがヘリに乗っていない間は、上からの景色を楽しんでおりました。(顔は真面目に真剣な表情を浮かべて。)</p> <p>陸奥湾や山々、住宅街の景色をみて、青森っていいなあとしみじみ思いました。</p> <p>2年目になり、月の当直は6-7回。寝られないで30時間も働くななんて日が1週間に2回もあると疲労疲労で休日はほぼ寝て 家を掃除するだけです。それでも上の先生方よりは楽なのでしょうが…。当病は同期がたくさんいるので支えあって頑張っています。また、奨学生交流会の日ですが、出勤のため参加難しいです。つぎお会いした日にはたくさんお話をさせてくださいね。</p>

No.	性別	大学・学年	学部	将来目指す職業	近況報告
5	男性	東京大学 卒業	教育学部		東京大学 教育学部 教育心理学コース 卒業 コンサルティング会社勤務
	T・H	第4回生 八戸高校卒業			<p>① 就職先の紹介について はい、コンサルティング会社勤務としてご紹介いただければと思います。</p> <p>② 業務内容について ○ 業界:私の部署は、日本のインフラ企業と国交省がクライアントです → 例えば、航空、鉄道、不動産、建設の企業など ○ 案件内容:ビジネス上の課題であれば、他部署とも連携して、概ね何でもお手伝いしております → 例えば、システムの導入、人事制度の変更、事業計画の作成、M&Aの評価・実行、市場調査など。最近システムがやはり多いと思います</p> <p>③ 近況について ・人事領域の新規事業を考える案件に入っています。新米ですが、どうすれば事業として成り立つか？頭を悩ませて頑張っています。 ・大学で一番仲の良い後輩が、EYに入社してきました。時々相談に乗っていますが、僕も初心に帰って頑張ろうと気持ちを新たにしています。</p>
6	男性	岩手大学卒業	教育学部		宮城県立中学校 音楽教諭
	武部 欽多	第4期生 八戸東高校 卒業			<p>教員3年目として、音楽科、合唱コンクールの主任と3学年担任、吹奏楽部顧問をしております。今日は中総体の野球応援を引率し、見事優勝して参りました。今度は吹奏楽コンクールがやって参りまして、より一層力を入れております。また、自己研鑽の一環として、ピアノのコンサートやコンクールへの出演、放送大学の受講、指揮法のレッスンを受けております。まだまだ勉強したいことが沢山あり、今後も貴財団と交流させていただければと存じております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。</p>
7	男性	東京大学 卒業		マッチング業	東京大学新領域創生科学研究科 人間環境学専攻 修士2年 割澤・福井・米谷・伴 研究室
	T・K	第5回生 盛岡第一高校 卒業			<p>現在、ヒトの風の感じ方に関するテーマの研究をいくつか行っており、この内容での修士論文の執筆を目指しております。また、対外発表として来年度に開催される国際学会であるIEEE VR 2026や今年9月に開催される国内学会である第30回日本VR学会大会等への投稿を目指しております。</p> <p>また、本年度から研究室の後輩に対する指導を本格的に担当することとなりました。自身の指導次第で後輩の研究成果の質が大きく左右されることへの責任を感じ、役目を果たしているか不安になることも多々ありますが、後輩に研究遂行のための技術・知識・姿勢や研究の楽しさを伝えられるよう指導していきたいと考えております。修士課程卒業後の進路として、現在所属している研究室での博士課程進学を目指しており、現在博士課程の研究計画を考えている段階です。</p> <p>一つのテーマについて具体的な検証方法を考え新たな知見を明らかにする修士課程と異なり、博士課程では自身の研究内容を一つの研究領域として抽象化・確立し、既知の知見に対しどのように位置づけられるのかを明らかにすることが求められます。</p> <p>そのために必要となる今後数年分の計画立案能力や、研究テーマを抽象化・網羅化し他分野と比較する能力は、これまでの自身の経験の中であまり求められてこなかったものであり、困難を感じるとともに自身の能力を高められる喜びも感じております。</p>

No.	性別	大学・学年	学部	将来目指す職業	近況報告
8	男性	東京大学 卒業			大学院生:経済学研究科 統計学コース ⇒ 将来:大学教授・統計学
	川戸 健太竜	第5回生 八戸高校 卒業			<p>すでにお伝えした通り、私は経済学研究科統計学コースというところにいます。こちらのページ(https://www.stat.e.u-tokyo.ac.jp/member.htm)に名前が載っているのぜひ見てみてください！そして、そのページのメンバー欄に「留学中」という欄があり、そこで6人ほど留学していることがわかります。なので、自分も先輩方の背中を見ながら留学準備をしております。</p> <p>しかしながら、皆さんも連日のトランプ政権の動きを見ておられるかもしれませんが、今後の数年はアメリカは留学生にとって良いとは限らない環境になりそうです。自分もハーバード大学のニュースなどを見て、留学の出願を1年遅らせることを決めました。当初は2027年夏からアメリカというプランでしたが、2028年夏からとなりそうです。ちょうど次の選挙の年になるので、自分にとって事態が好転するとよいのですが...ひとまず、自分の力でコントロールできないことは置いておいて、目の前のことを頑張るのみですね。</p> <p>さて、最初に実家に戻る予定があると書いたのですが、実は8月4日から小樽で経済学・統計学の学会があります！(https://sites.google.com/view/swetotaruhokudai/swet2025?authuser=0)それで8月15、16日に帰省する予定を立てていたのですが、その後東京に戻らないといけないうので、タイミングがうまく噛み合いませんでした。このシーズンは大学の学期が終わり学会がたくさんある時期なのですが、来年上手いこと調整して三浦財団のイベントの方にもぜひ参加したいですね...！また色々進展したらご連絡いたします。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。</p>
9	女性	立教大学 卒業	理学部		朝日新聞出版社 勤務
	高瀬 凜子	第5回生 青森高校 卒業			<p>最近7月末に、朝日新聞出版で現在担当している「ゲッターズ飯田の五星三心占い2026」という本が校了いたしました。また会社全体では、現在放映中の映画の影響で、吉田修一さんの原作「国宝」が売れています。</p> <p>私もたくさんの人に喜んでもらえるような書籍作りに、引き続き励んでまいります。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。</p>
10	女性	お茶の水女子 大学 4年	理学部 数学科		将来:数学の教員 or 研究者
	皆川 友唯	第7回生 一関第一高校 卒業			<p>とうとう学部最後の4年生となってしまいましたが、最近ゼミや、単位を目的としない授業の参加によって、自分の学びたい分野を自分のペースでじっくり学ぶことができいております。</p> <p>8~9月には大学院入試と教育実習があり、少しずつ準備が始まりました。1つ1つの経験を大切に、今年度も様々なことを学び得たいと思っております。</p> <p>交流会開催に向けて、ますますご準備でお忙しくなることと思いますが、何卒よろしくお願いいたします。</p>

No.	性別	大学・学年	学部	将来目指す職業	近況報告
11	男性	早稲田大学 3年			早稲田大学 基幹理工学部 数学科 ⇒ 数学研究者 or アクチュアリー教員
	瀬川周平 一1	第8回生 釜石高校 卒業			<p>6月に入り、春学期の講義は既に折り返しとなりました。3年になってからは代数学・解析学・幾何学のいずれの分野も以前よりも専門的な内容となり、圧倒的な量の知識を日々学ぶことができています。</p> <p>又、研究室配属調査が始まりました。現在私は確率論の分野と偏微分方程式論の分野いずれかを専攻しようと考えております。どちらの分野も解析学と呼ばれる分類になりますが、古典的なFourier解析と、現代的な函数解析学によるアプローチが織り成す世界は非常に魅力的であり、未だいずれの分野を専攻するのか決めきれずおります。</p> <p>学び続ければ続けるほど、改めて数学と言う学問領域の広大さには驚かされてばかりの毎日です。少しずつ、最先端の研究に近づいている自分を実感し、大変充実した日々を過ごせております。どの分野に進んだとしても後悔しないように、日々貪欲に知識を身に付けていく所存です。</p> <p>8月の交流会で財団の皆様や他の奨学生の方々にお会い出来ることを心より楽しみにしております。</p>
12	男性	早稲田大学 3年			早稲田大学 基幹理工学部 数学科 ⇒ 数学研究者 or アクチュアリー教員
	瀬川周平 一2	第8回生 釜石高校 卒業			<p>先週期末試験が実施され、それを以て春学期の講義は終了しました。今学期は2年次よりも専門的な科目が開講され、以前よりも深く、専門的な学びを深めた数カ月となりました。現代数学では主に代数学、解析学、幾何学といった3つの大まかな分類がなされるのですが、数学を専攻する上では主にこの3つの分野から1つ選んで学びを深める事となります。</p> <p>私は以前の近況報告でもお伝えした通り、解析学、特に調和解析学や非線型偏微分方程式の理論を専攻する事に決めました。その為、今学期は専門に入る前に様々な分野を学習できる最後の期間ともなります。そうした意味でも、Groebner基底やグラフ理論、トポロジーなど多岐にわたる分野を学べた貴重な機会にもなりました。</p> <p>更には、6月にはRIMS(京都大学数理解析研究所)主催の共同研究集会「一般位相幾何学の関連分野とその進捗」を聴講する機会に恵まれ、最近の研究に関する講演を聴講しました。私の不勉強故、全ての分野を理解出来た訳ではないのですが、最先端の研究に触れる貴重な機会となり、大変良い刺激を受けました。この研究集会で聴講したグラフ上の位相構造に関する知識を、先述致しましたグラフ理論の講義の最終レポートで応用することが出来て驚くと同時に、一見関係のなさそうな分野がつながるという数学の魅力に改めて気づかされました。</p> <p>研究室の仮配属では、当該分野の大家である小川卓克先生の下でセミナーに参加する事になりました。早稲田大学には様々な著名な先生方が在籍されていますが、小川先生の講義を実際に受講して先生の人柄に惹かれたのも研究室の決め手となりました。夏季休業中は秋学期からのセミナーに向けて指定図書を読み進めながら、周辺の函数解析学や偏微分方程式の理論を学んでいこうと考えております。学ぶべき事が多く大変な分野でもあるのですが、腰を据えてじっくりと取り組んで参ります。</p> <p>又、サークル活動では、数学の自主ゼミサークルと、理工学部の学祭運営サークルを引き続き参加しております。どちらも新入生との新たな出会いがあり、大変充実した友人関係を保てております。学祭は11月初旬に実施されますので、当日まで学問との両立を最優先して引き続き取り組んでいく所存です。最後になりますが、来月の交流会では奨学生同士の交流会も実施されるとの事で、参加出来ることを大変楽しみにしております。当日は宜しくお願い致します。長文失礼いたしました。</p>

No.	性別	大学・学年	学部	将来目指す職業	近況報告
13	女性	東北大学 3年	文学部	新聞記者 or 国家公務員	
	K・H	第8回生 青森高校 卒業			<p>①将来の目標が変わるかもしれません！ 春休み頃から、自分の進路について具体的に考えるようになりました。さまざまな説明会に参加し、自分が何をしたいか、どのように社会に貢献したいかを考えました。これまでは新聞記者になりたいと考えていましたが、国家公務員という選択肢も現在でできました。きっかけは、大学主催のさまざまな省庁が集まる説明会に参加したことです。5～6個の省庁のお話を聞きました。どの省庁のお話からも共通して感じたことは、私が当たり前と感じていることは決して当たり前ではなく、多くの公務員の方々に支えられているのだということです。また、国と地方を行き来して働くことの選択肢がある点も魅力的でした。特に霞ヶ関での政策立案と、その地方での運用に携わってみたいと現時点では考えています。今後インターンシップや業務説明会を通して、自分の将来についてしっかり見極めていこうと思っています！</p> <p>②ボランティア活動に初めて参加しました！ 5月11日に仙台市で仙台国際ハーフマラソン大会が開催されたのですが、ボランティアメンバーとして参加してきました！ずっとスポーツボランティアをやってみたかったので、楽しみな気持ちと緊張する気持ちで当日はいっぱいでした。参加者、観覧者の案内・誘導を行い、その後はゴールしたランナーにドリンクを手渡す係を担当しました。当日は風が強く、イレギュラーな事態もあったのですが周りの方々の支えのおかげでなんとかやりきることができました！特に、ランナーにドリンクを渡した時に「ありがとう！」と言ってもらった時はとてもやりがいを感じました。周りを見て動くことの大切さ、声を出し合って支えあうことの重要性を感じました。活動証明書を添付しておきます！とても貴重な経験ができたので、また機会があったらスポーツボランティアをしてみたいと思いました！授業の予習・復習がハードになり、忙しいですが充実した日々を送れています！これからも頑張ります！</p>
14	女性	岩手大学 3年	農学部	地球温暖化に伴う植物研究 ⇒ 公務員	
	佐々木くるみ	第8回生 釜石高校 卒業			<p>お世話になっております。岩手大学農学部佐々木くるみです。新しい学年となり、授業が始まりました。在学証明書及び成績証明書を送りましたので確認をお願いします。3年生となり、研究室配属を目前としているので今まで以上に気を引き締めて 講義を受けていこうと思います。</p> <p>学生プロジェクトへの参加や公務員講座受講などいろいろなことが始まるので体調に気をつけながら大学生活を送ります。卒業後の進路ですが、現時点では公務員を第一志望として考えています。行政職・技術職の選択はまだ悩んでいる最中ですがどちらでも選べるよう勉強に励んでいきます。大学生活も半分を過ぎたので、サークル活動など今しかできないことを精一杯楽しみたいです。今年度もよろしくをお願いします。</p>
15	女性	弘前大学 1年	医学部	脳神経外科医	
	第10回生	第10回生 田名部高校 卒業			<p>まず勉強面ですが、順調です。教養教育のみの1年生の間にできるだけ2.3年の範囲に触れておこうと、組織学や生理学の教科書を借りてよく読んでおります。しかし油断は禁物なので、今後も、教養の授業でもしっかり気を引き締めて頑張ろうと思います。</p> <p>部活動ではサイクリングを楽しんでいます。頼もしい先輩方や同級生と、良好な関係を築けていると思います。体力も徐々についてきました。高校の頃は文化部だったこともあり、体力的なつらさに慣れるのが大変ですが、毎回自分の 限界に挑戦する経験がとても楽しいです。</p> <p>また、脳神経外科の教授にお願いし、脳手術の見学を何回かさせていただいております。次回で5回目です。1年生のうちから実際の現場を見ることができるのはとても良い刺激になり、身が引き締まる思いです。今後も多くのことを吸収しようと思います。</p>

No.	性別	大学・学年	学部	将来目指す職業	近況報告
16	男性	東北大学 3年			工・機械知能航空工学科 ⇒ 研究者
	J・K 一1	第10回生 八戸高校 卒業			<p>大学での初めての中間試験が無事終わりました。数学の点がやや平均に及ばず証明の表記の仕方を誤らなければ届く範囲だったのでくやしさが残るところですが、物理数学の方は8割近くの点を取ることができたので、勉強の仕方が間違っていないのだなと少しほっとしました。</p> <p>これからも、点数が出るような形式のテストでは8割以上を目指しつつ、自分の出せる最大のパフォーマンスを出せるようにしていきたいと思います。</p> <p>また、サークル活動の方は、先日T-SEMIの方で、先輩方の参加したNHKロボコンの方に観戦しに行っていました。各大学の思考を凝らしたロボットが、各々の工夫のもと編み出されたドリブル、宙を舞ったダンクシュート、センサにより解析されつくされた正確無比なシュートなどとても工学部生として、ロボットにかかわることを夢見てきたものとしてとても有意義な時間を過ごしました。</p> <p>先輩方と時間をともにすることが多かったのですが、サークルへ向ける情熱とチームメンバーとの友愛を感じ、自分も彼らのようになりたいとあこがれる気持ちと、本当に追いつけるのかなという心配を感じました。</p> <p>先輩からロボコンにかかわるととてもハードだが、その分なにも代えがたい経験を得られるという言葉聞いて、自分なりに頑張ろうと自分を奮い立たせている毎日です。</p> <p>From The Earthの方では、正式にチームメンバーが決まり、ついに本格的な活動が始まりました。</p> <p>メンバー会議で、こんなロケットを打ち上げたい、こんな缶サット(実際のローバーのミニチュア版)を作りたいと話合っていて本当に入ってよかったと思うほど楽しいです。</p> <p>こちらの方もこれからの活動報告が出来たらと思っています。</p> <p>最後になりますが、今週末に僕たちが主体のロボコンが仙台で行われます。</p> <p>自分たちが作成したロボットが本当に動くのか心配なところではありますがここでの経験を生かしてこれからの活動につなげたいです。これからのご支援もよろしくお願いいたします。</p>
17	男性	東北大学 3年			工・機械知能航空工学科 ⇒ 研究者
	J・K 一2	第10回生 八戸高校 卒業			<p>こちら仙台も夏となり、外ではセミが鳴きそれらしい季節になりました。夏の暑さに負けず、過ごしていくつもりです。</p> <p>今日、東北大学での初めての期末テストがほぼ終わりました。手ごたえの方は、なかなか手ごわく難しい問題や課題もありましたが、隙間時間など、比較的余裕をもって勉強をしたおかげで、何とか乗り切ることができたと思います。</p> <p>サークルの方は初めて参加したロボコンが終わり、夏ロボコンに向けて設計を行っております。</p> <p>最初のロボコンは予選敗退という結果で終わってしまいましたが、無事に動かすことができました。</p> <p>今回のロボコンは、手動機と自動機の2台を制作し、手動機の方は操縦も必要なものでなかなか難しいと思いますが、頑張っていきたいです。</p> <p>From The Earthの方では、地元の中学校にお邪魔して、実際のロケットをミニチュア版にし、教育用ツールとしたモデルロケット教室や、東北大学での催しであったサイエンスデイに参加し、多くの子供たち、小中学生と交流しました。</p> <p>子供たちとの交流は楽しかったですし、自分たちの知識を深め、子供たちの”なんでだろう”に触れることですごく考えさせられました。新入生プロジェクトも大詰めですので、制作が間に合うように頑張りたいです。</p>